

紹介状 AI 操作マニュアル

2026/6/16
(株)オプテック 運用技術部

内容

1. 概要	1
2. 操作	1
2.1. カルテ	1
2.2. さくっと One(1.18 以降)	5

1. 概要

本ドキュメントでは、Opt.one3 で使用可能な「紹介状 AI」の操作について記載します(条件:ゴールドプラン以上のみ)。

さくっと One1.18 以降の場合、さくっと One でも紹介状 AI が使用できます。

※ 紹介状 AI は照会状 AI とは異なります。

※ 紹介状 AI の回答は必ずしも正しいとは限りません。紹介状 AI はモデルの学習に患者の個人情報を使用しません。

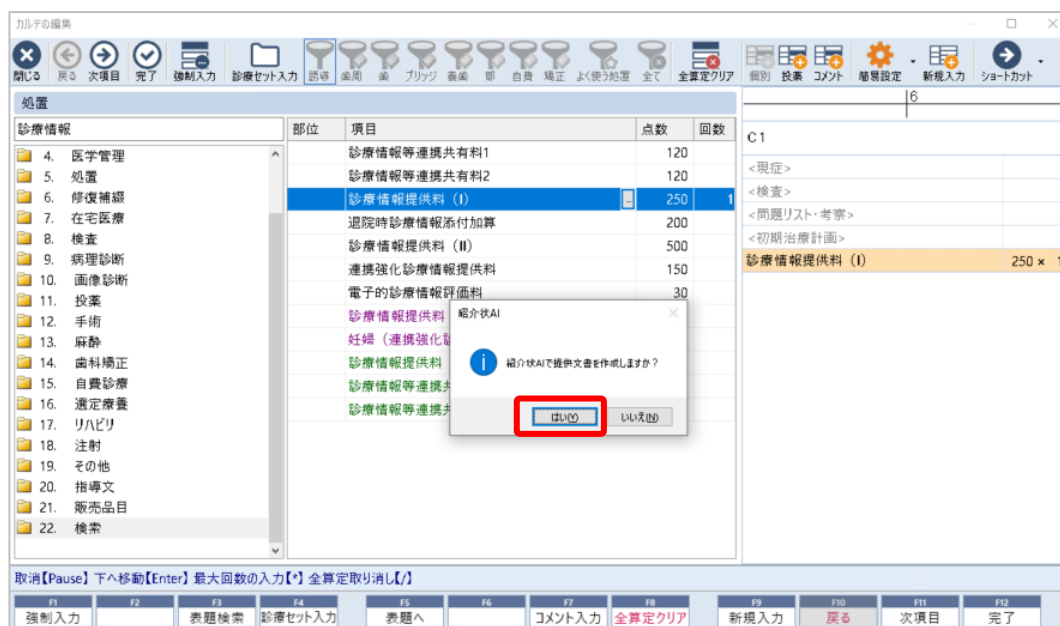
2. 操作

2.1. カルテ

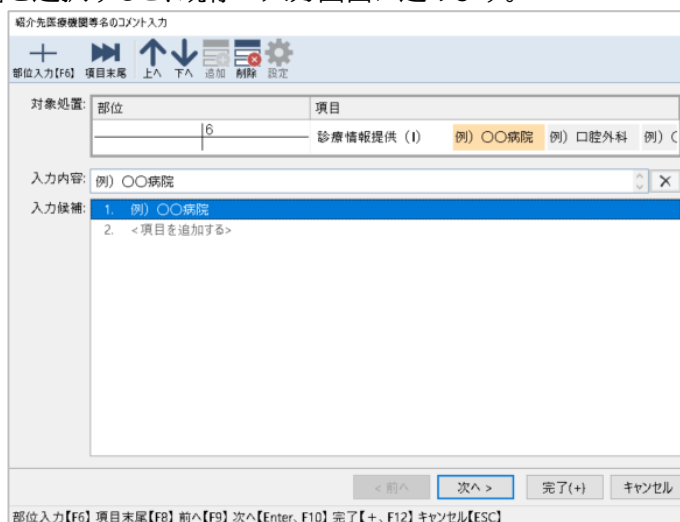
(ア) 以下の保険診療マスタを算定します。

- [8000200]診療情報提供料(I)(250 点)
- [24007400]診療情報提供料(0 点)

(イ) [完了]ボタンをクリックすると[紹介状 AIで作成しますか?]&選択画面が表示されるので、[はい]を選択します。



※ [いいえ]を選択すると、既存の入力画面に進みます。



(ウ) [紹介状 AI]画面が表示されるので、[紹介状を作成する]をクリックします。

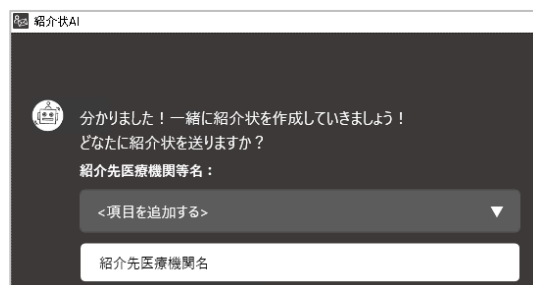


(エ) それぞれドロップダウンから紹介先を選び、[次へ]をクリックします。



※ 新しい紹介先を追加する場合は[<項目を追加する>]を選択し、表示されたボックスに入力します。

追加した紹介先は保存され、次回以降も Opt.one/紹介状 AI で選択できます。



(オ) 紹介理由(任意)を入力ボックスに入力し、[次へ]をクリックします。

※ 空欄のままでも文章は生成可能ですが、紹介理由を入力すると精度が上がります。

※ 文量(普通/短め)、文体(丁寧/シンプル)を指定できます。

文量、文体を指定可能

①紹介理由を入力
(任意)

②クリック

「例」 ○○病院(病) 口腔外科(病) ○○ 太郎(氏)です。

(カ) AI が生成した文章が表示されます。必要に応じて内容を編集し、[次へ]をクリックします。

枠内をダブルクリックすると編集可能状態になります。

※ 文章の再生成が可能です。再生成する場合、左下[リロードボタン]をクリックします。

再生成時にも文量(普通/短め)、文体(丁寧/シンプル)を指定できます。

紹介理由は空欄のままで作成します。

再生成時にも
文量、文体を指定可能

「例」 ○○病院(病) 口腔外科(病) ○○ 太郎(氏)です。

(キ) 内容を確認し、[この内容で反映]をクリックします。

[紹介状 AI]画面が閉じ、選択した紹介元がカルテに転記されます。

患者様は、この部位に関して心配されており、当院としましては、患者様にとって最善の治療方針を検討する上で、貴院の専門的な意見を仰ぐべく、ご紹介の運びとなりました。

当院ではまだ当該部位に対する具体的な処置は行っておりません。

患者様の口腔内の状況を総合的に判断し、特に上6DC1の状態について、貴院の口腔外科としての深い知見に基づいた詳細な精査と、今後の適切な治療方針についてのご検討をお願いいたしております。

患者様が安心して治療を受けられますよう、貴院の専門的なご意見と、的確な診断に基づいた適切なご加療を賜れますと幸甚に存じます。

患者様のご不安を少しでも軽減し、療養の指導へと導いていただくため、何卒よろしくお願い申し上げます。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、患者様へのより良い医療提供のため、貴院との連携を密に図って参りたいと存じます。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

〇 もう一度試す 2/2

次へ

この内容でお願いします。

15

かこよりました。それでは、最後に今回作成する紹介状の内容を再度ご確認ください。
この内容でよろしければこの内容で反映を押してください。
変更したい箇所がある場合は、お手数ですがカルテにて編集してください。

紹介先所属機関等名	例) ○〇病院
紹介先科	例) 口腔外科
紹介先担当	例) ○〇 太郎

平素より、貴院には格別のご高配を仰ぎ、心より感謝申し上げます。
この度、上6DC1の診断がなされた患者様をご紹介させていただきます。
当該部位は至、よりであり、C1は診断いたしました。
患者様は、この部位に関して心配されており、当院としましては、患者様にとって最善の治療方針を検討する上で、貴院の専門的な意見を仰ぐべく、ご紹介の運びとなりました。

当院ではまだ当該部位に対する具体的な処置は行っておりません。

患者様の口腔内の状況を総合的に判断し、特に上6DC1の状態について、貴院の口腔外科としての深い知見に基づいた詳細な精査と、今後の適切な治療方針についてのご検討をお願いいたしております。

患者様が安心して治療を受けられますよう、貴院の専門的なご意見と、的確な診断に基づいた適切なご加療を賜れますと幸甚に存じます。

患者様のご不安を少しでも軽減し、療養の指導へと導いていただくため、何卒よろしくお願い申し上げます。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、患者様へのより良い医療提供のため、貴院との連携を密に図って参りたいと存じます。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

この内容で反映

※ カルテ入力後に内容を編集する場合、既存の内容編集と同じくフォーマット入力画面で変更します。

カルテ POM

日付指定 検索 チェック 本日予定 初診 基礎データ 問診・計画 SOAP 検査 コメント 処置 よく使う処置 歯周検査 画像貼付 1行削除 ブロック削除 1日削除 内容訂正 コピー 貼り付け Do サマリ-AI

R8.3.12	歯科初診料 (未届出)	240 × 1
	<主訴>	
	<現病歴>	
	<既往歴>	
	<生活歴>	
	<現症>	
	<検査>	
	<問題リスト・考察>	
	<初期治療計画>	
C1	診療情報等連携共有料1例) ○〇病院 内科 例) ○〇 太郎	120 × 1
	<現症>	
	<検査>	
	<問題リスト・考察>	
	<初期治療計画>	
	<処置>	
<部位>		
<病名>		
	保険 360点 ¥1,080	

確認

AIで作成した提供文書を確認しますか？

はい いいえ

2.2. さくっと One(1.18 以降)

(ア) 以下の保険診療マスタを算定し、[完了]をタップします。

- [8000200]診療情報提供料(I)(250 点)
- [24007400]診療情報提供料(0 点)

(イ) [紹介状 AI]画面が表示されるので、[紹介状を作成する]をクリックします。



- ※ 左上[キャンセル]を選択すると、処置入力画面に戻ります。
[完了]をタップすると、再度紹介状 AI 画面が表示されます。

この画面は「紹介状」の入力画面です。左側には検索バーと「0 テスト 患者」の表示があります。右側には診療情報等連携共有料、診療情報提供料(I)など、料金のリストが表示されています。上部には「キャンセル」と「作成しない」のボタンがあります。

項目	単価	数量	合計
診療情報等連携共有料 1	120	0	0
診療情報等連携共有料 2	120	0	0
診療情報提供料 (I)	250	1	250
退院時診療情報添付加算	200	0	0
診療情報提供料 (II)	500	0	0
連携強化診療情報提供料	150	0	0
電子的診療情報評価料	30	0	0
診療情報提供料 (I) 算定日		0	0
妊婦 (連携強化診療情報提供料)		0	0
診療情報提供料		0	0

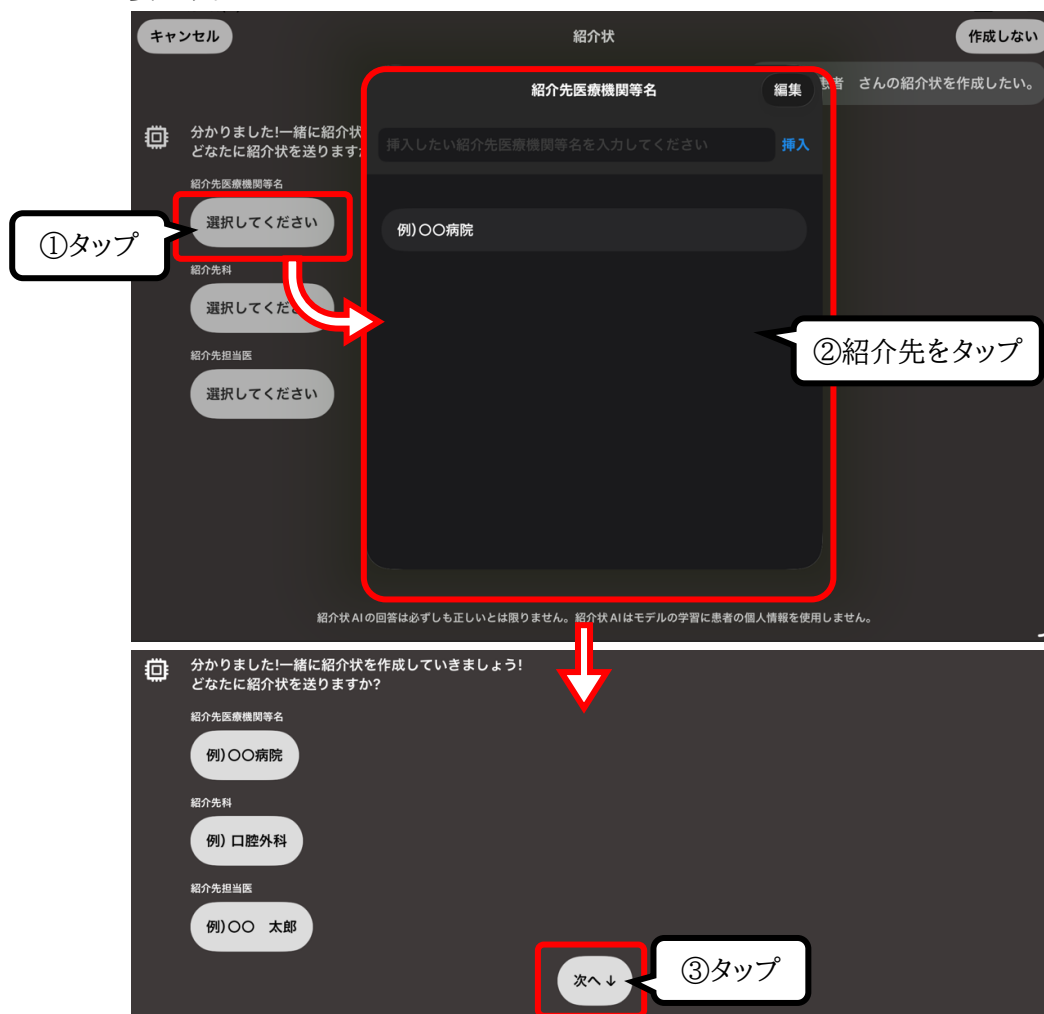
- ※ 右上[作成しない]を選択すると、既存の[コメントの入力]画面に遷移します。
[コメントの入力]画面で[キャンセル]をタップすると、処置入力画面に戻ります。
[完了]をタップすると、コメント入力した内容でカルテ入力されます。

この画面は「紹介状」の入力画面で、コメントの入力画面が開いています。上部には「キャンセル」と「作成しない」のボタンがあります。コメントの入力画面には、紹介先医療機関等名、紹介先科、紹介先担当医、紹介目的、既往歴及び家族歴、症状経過及び検査結果、治療経過、現在の処方、備考などの入力欄があります。

項目	単価	数量	合計
診療情報提供 (I)	120	0	0
診療情報提供 (I)	120	0	0
診療情報提供 (I)	250	1	250
診療情報提供 (I)	200	0	0
診療情報提供 (I)	500	0	0
診療情報提供 (I)	150	0	0
診療情報提供 (I)	30	0	0
診療情報提供 (I)		0	0
診療情報提供 (I)		0	0
診療情報提供 (I)		0	0

(ウ) それぞれ紹介先を選択し、[次へ]をタップします。

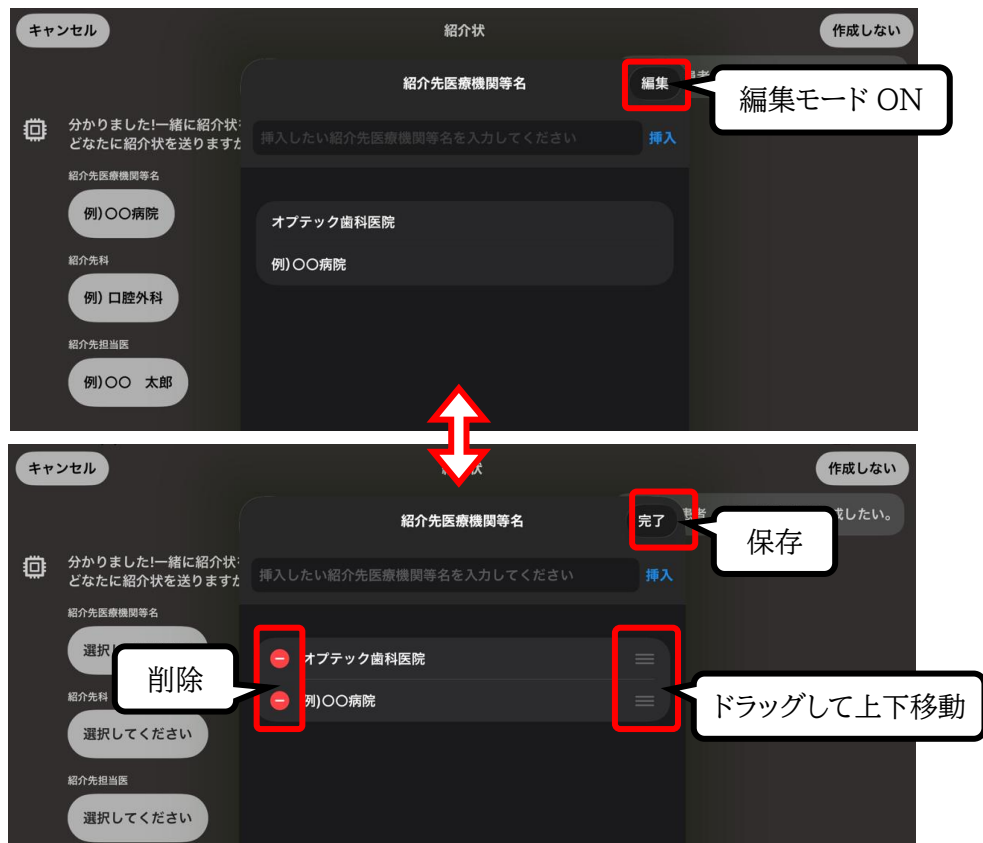
※ Opt.one で追加した項目をさくっと One に反映するには、拡張サーバの再起動が必要です。



※ 新しい紹介先を追加する場合は入力ボックスで紹介先を入力し、[挿入]します。追加した紹介先は保存され、次回以降も選択できます。

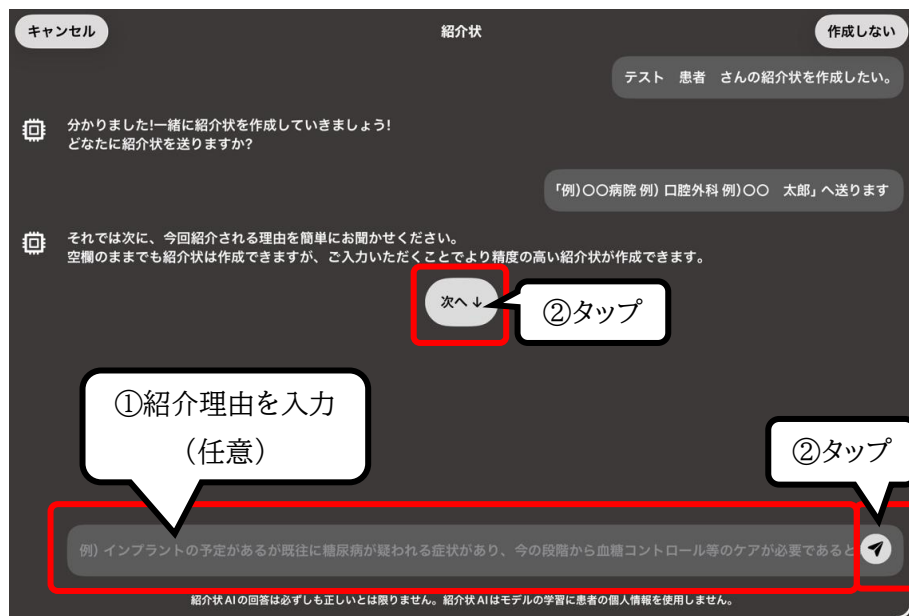


※ [編集]をタップすると、紹介先の削除・上下移動が可能です。



(エ) 紹介理由を入力ボックスに入力し、[次へ]または[紙飛行機]をタップします。

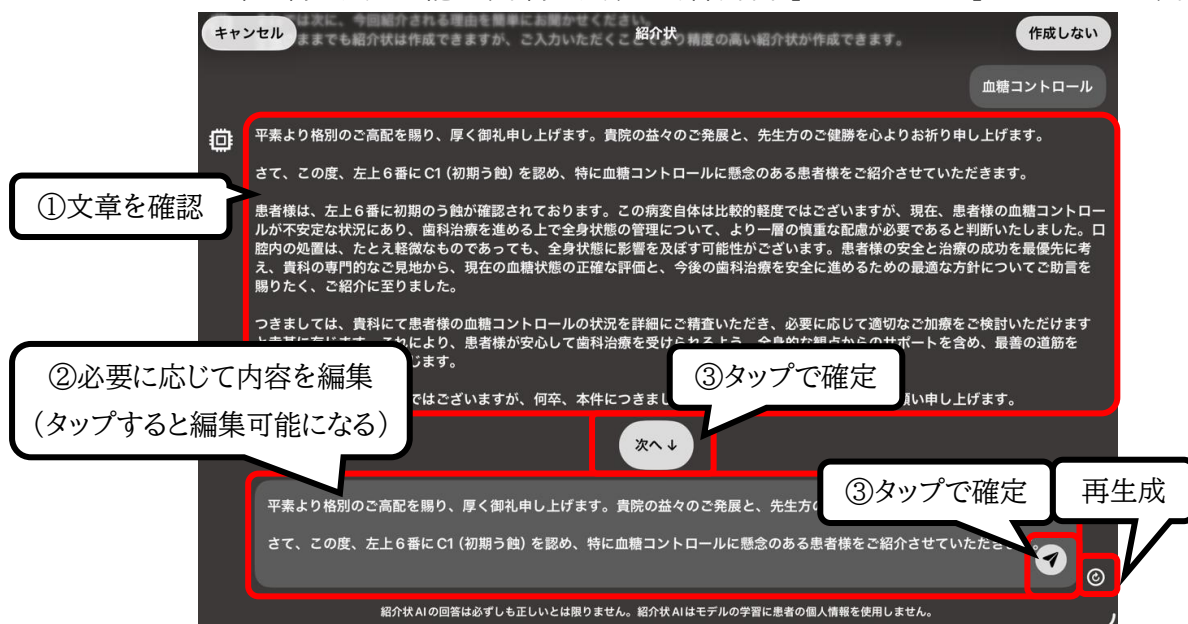
※ 空欄のままでも文章は生成可能ですが、紹介目的を入力すると精度が上がります。



(オ) AI が生成した文章が表示されます。

必要に応じて下部のボックスで内容を編集し、[次へ]または[紙飛行機]をクリックします。

※ 文章の再生成が可能です。再生成する場合、右下[リロードボタン]をクリックします。



(カ) 内容を確認し、[この内容で反映]をタップします。

[紹介状 AI]画面が閉じ、カルテに自動挿入されます。



※ カルテ入力後に内容を編集する場合、既存の内容編集と同じく[コメントの入力]画面で変更します。

The image shows three sequential screenshots of a medical record editing interface, illustrating the steps to edit a comment.

Top Screenshot: The 'カルテ' (Medical Record) screen is shown. A red box highlights the '内容訂正' (Content Correction) button in the top right corner. A speech bubble points to the '内容訂正' button with the text: ① 処置をダブルタップ、または[...] > [内容訂正] (Double-tap the treatment, or [...] > [Content Correction]).

Middle Screenshot: The '内容訂正' (Content Correction) screen is shown. A red box highlights the 'コメント' (Comment) button. A speech bubble points to the 'コメント' button with the text: ③ タップ (Tap). Another speech bubble points to the '250 x 1' text with the text: ② タップ (Tap).

Bottom Screenshot: The 'コメントの入力' (Input Comment) screen is shown. It displays a form for entering a comment, including fields for '紹介先医療機関等名' (Referring medical institution name), '紹介先科' (Referring department), and '紹介先担当医' (Referring physician). The text area contains a sample comment about a patient's condition and treatment plan.